

## いよいよ冬休みへ

辻ヶ丘幼稚園 永井三亮 15/12/22



うという出来事がありました。

今年11月24日午後3時50分には、オレンジ色の塊と後に続く白煙が、東の空へと進んでいき、二階のベランダや園庭から「ロケットだー」と叫びながら、国産ロケットが初の商業衛星(カナダの通信放送衛星)を運んだ歴史的瞬間に立ち会えた子どもたちでした。昼間のH2Aロケットによる打ち上げということで、歴史のよき証言者として立ち会えたことになりました。

12月7日には、金星探査機「あかつき」の金星周回軌道への投入が試みられ、9日には成功したとして金星の写真が公開されました。機体の故障や軌道への投入失敗を高い技術力を信じ、あの手この手で工夫挑戦していくことで克服した5年越しの快挙として湧きました。最近、多くの人に夢や希望を与えてくれる話題が続いています。

また、今年も二人のノーベル賞受賞者のホットなニュースで沸いています。毎年のように日本人受賞者が発表され、すでに24人に達していると聞きます。中でも、昨年の受賞者で青色発光ダイオードの開発者「赤崎 勇」先生は、大龍小から二中(現在の甲南高校)で学ばれた鹿児島出身の方ということですから、これもまた、子どもたちにとって、将来にわたって語りぐさになるでしょうし、誇れる出来事だと思います。いずれも好奇心に満ち、無限の可能性を秘めた本園の子どもたちにとって、よき道しるべとなり、励みになるものと思うことです。

9月8日の「祖父母との集い」10月11日は大龍小学校の広い運動場での運動会。恒例の組体操(年長)、皆んなが盛り上がった学級対抗綱引き、15・19・21日芋堀遠足、28日ハロウィン、29日園庭の稲刈り、11月5日脱穀、26日おにぎりを作ろうなど楽しいことがいっぱいのものでした。特に、年長さんには、10月30日鹿児島水族館で行啓中の皇太子殿下ご夫妻から親しく声をかけられた子が何人もいたようです。

12月14日には玄関に門松が飾られ、15日餅つき大会、給食ではつきたてのおいしい餅を食べ、紅白のお餅のお土産で、ご家庭でも一足早いお正月モードになったのではないのでしょうか。

11月22日(日)には、遠足で科学館を訪れた年長の子どもたちが4階の科学劇場実験ショーに参加している様子がMBCテレビ「市民の広場」で放映されました。指導員の問いかけに反応する子どもたちの好奇心に満ちた目や生き生きとした表情、伸び伸びとした様子は、本園の先生たちが取り組む研究テーマ「科学する心を育てる」や表現力の育成を大事にしている取組の一端を子どもの姿で見る思いがしました。

そして、12月17日には、KKBの取材がありました。こちらは、2月から3月にかけて(日程ははっきりしていません)天気予報のバックや「夢コメント」で放映の予定と聞いています。一人一人が主役という思いが強かったのでしょうか、緊張気味で少し硬い表情かもしれませんがお楽しみに!!

18日には、ミーティングハウス跡地に0歳～2歳児用保育棟の新築工事が始まりました。三月末の完成を目指し急ピッチで工事が進行していくものと思います。一方で28年度からの「幼保連携型認定こども園」の新たなスタートに備えるべく作業を進めているところです。長年幼稚園として教育指導の充実を目指してきた実績を踏まえ、これまで以上に辻ヶ丘幼稚園ならではの特色ある教育を目指した保育指導に邁進したいと考えていますので今後とも温かいご理解とご協力をお願いしたいと思います。

さて、充実の二学期が終わり、いよいよ冬休みです。それぞれのご家庭では、いろいろな年末年始の迎え方があろうかと思いますが、子どもたちには、年一回の正月ならではの伝統行事や遊び、雰囲気などあらゆることが貴重な経験となる機会でもあります。元気で楽しい冬休みになることを願っています。よいお年をお迎えください。

